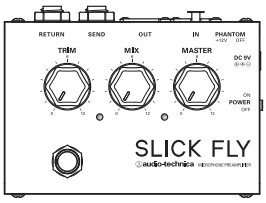
取扱説明書

audio-technica

MICROPHONE PREAMPLIFIER

VP-01

SLICK FLY



お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

- ●マイク信号にエフェクトをミックスできる1chプリアンプ
- ●SEND/RETURN装備で、お好きなエフェクターの接続が可能
- ●エフェクト量が調整可能な、MIXつまみ装備
- ●ファントム+12V出力可能で、コンデンサーマイクも使用可能

安全上の注意

本製品は安全に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることもあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

- **●指定規格のACアダプター以外使用しない**
  故障、不具合の原因になります。
- **●異常に気付いたら使用しない**
  異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き（電池使用の場合は電池を抜き）、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
- **●分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **●強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **●濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **●水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **●本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **●布などでおおわない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **●同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない**
  事故や火災の原因になります。

⚠注意

- **●不安定な場所に設置しない**
  転倒などによりけがや故障の原因になります。
- **●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
  故障、不具合の原因になります。
- **●火気に近づけない**
  変形、故障の原因になります。
- **●ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない**
  変形、故障の原因になります。

電池について

指定電池	006P/9V または 6F22/9V または 6LR61/9V ×1個

⚠危険

- **●電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

⚠警告

- **●火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●極性通りに入れる**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手でさわらない**
  - ・幼児がなめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  - ・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **●硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の+と−を接続しない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●乾電池は充電しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●使い切った電池はすぐに取り出す**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●長期間使用しない場合は電池を取り出す**
  液漏れによる故障の原因になります。

⚠注意

- **●外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●変形させたりハンダ付けしない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●以下の場所で使用、放置、保管しない**
  - **・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所**
  - **・炎天下の車内**

  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- **●保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●水に濡らさない**
  発熱の原因になります。
- **●指定の電池以外使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **●使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する**
  環境保全に配慮してください。

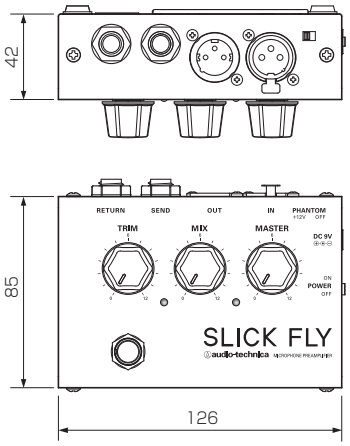
使用上の注意

- ●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ●本製品のファントム電源電圧は+12Vとなっております。それ以上の電圧を必要とするマイクロホンはご使用になれません。
- ●本製品を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ●ケーブルの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行なってください。
- ●楽器を接続しないでください。
- ●本製品はACアダプターと電池の両方が接続されている場合、ACアダプターが優先されます。

●ACアダプター及び電池は別売となっております。下記指定のACアダプターまたは電池をご用意ください。

ACアダプター ：DC9V、300mA以上、⊕⦿⊖
電池 ：006P/9V または 6F22/9V または 6LR61/9V ×1個

外形寸法図（単位：mm）



テクニカルデータ

定格出力レベル	：4dBu (1kHz 600Ω)	
周波数特性	：35～20kHz (定格出力−3dB)	
全高調波歪率	：0.1%以下 (1kHz 定格出力時)	
入力換算ノイズレベル	：−126dBu (TRIM=MAX　入力150Ω終端　A-WTD)	
入力インピーダンス	：IN	1.3kΩ
	RETURN	90kΩ
出力インピーダンス	：OUT	200Ω
	SEND	9kΩ
ゲイン	：IN→OUT	54dB (TRIM=MAX) 25dB (TRIM=MIN)
	IN→SEND	29dB (TRIM=MAX) 0dB (TRIM=MIN)
	RETURN→OUT	26dB
最大入力レベル	：IN	−46dBu (TRIM=MAX) −17 dBu (TRIM=MIN)
	RETURN	−18 dBu
最大出力レベル	：OUT	8dBu (1kHz 600Ω THD=1%)
	SEND	−17 dBu (1kHz 100kΩ THD=1%)
ファントム電圧	：DC12V	
電源	：（ACアダプター）DC9V、300mA以上、⊕⦿⊖ （電池）006P/9V、6F22/9V、6LR61/9V	
消費電流	：最大約27mA（ファントム負荷電流2mA、定格出力時）	
電池寿命	：（アルカリ乾電池）連続約18時間（ファントム負荷電流2mA、定格出力時） （マンガン乾電池）連続約7時間（ファントム負荷電流2mA、定格出力時）	
入力端子	：XLRコネクタ　バランス（IN） φ6.3mmモノラル標準ジャック　アンバランス（RETURN）	
出力端子	：XLRコネクタ　バランス（OUT） φ6.3mmモノラル標準ジャック　アンバランス（SEND）	
外形寸法（突起部除く）	：H42×W126×D85mm	
質量	：約440g	

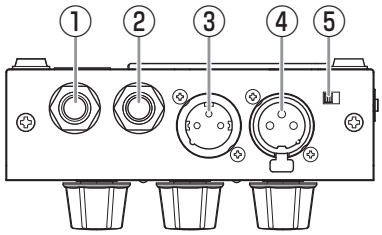
※0dBu=0.775Vrms
（改良などのため予告なく変更することがあります。）

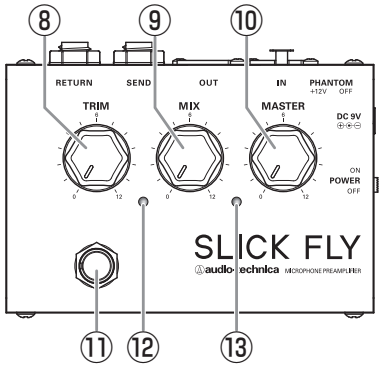
製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、または別紙記載の弊社営業所までお問い合わせください。

株式会社オーディオテクニカ
http://www.audio-technica.co.jp/proaudio

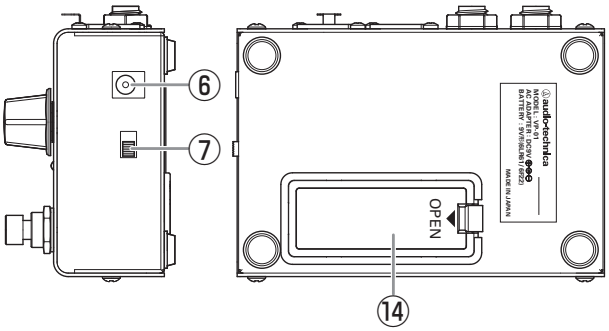
222303220B

各部の名称と機能





底面



① RETURN
エフェクターの出力へ接続します。
形状はφ6.3mmモノラル標準ジャックです。

② SEND
エフェクターの入力へ接続します。
形状はφ6.3mmモノラル標準ジャックです。

③ OUT
ライン入力機器へ接続します。
（ミキサー、パワーアンプなど）
形状はXLRMコネクタです。

④ IN
マイクロホンを接続します。
形状はXLRFコネクタです。

⑤ PHANTOMスイッチ
ファントム電源（+12V）を
+12V(ON)/OFFします。

⑥ DC9V IN
ACアダプター（別売）を接続します。
ACアダプター：DC9V、300mA以上、
⊕⊙⊖

⑦ POWERスイッチ
電源をON/OFFします。

⑧ TRIMつまみ
マイクロホンの入力レベルを調整します。

⑨ MIXつまみ
マイクロホン（MIC IN）とエフェクター（SEND/RETURN）のミキシングレベルを調整します。

⑩ MASTERつまみ
出力音量を調整します。

⑪ フットスイッチ
スイッチを押し、SEND/RETURNの入力（ON/OFF）を切り換えます。

⑫ 緑インジケーター
電源が入り、SEND/RETURNがOFFの状態のときに、点灯します。

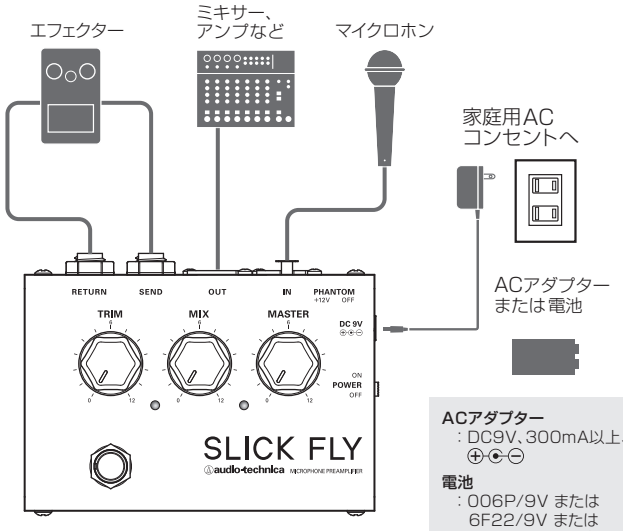
⑬ 赤インジケーター
電源が入り、SEND/RETURNがONの状態のときに、点灯します。

⑭ 電池ケース
電池ケースのツメを押しながら矢印の方へ開けふたを取り外し、極性を合わせて電池を入れます。

接続のしかた

・接続する前に、接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切ってから接続してください。

下の接続図のように、本製品に各機器を接続してください。
またACアダプター及び電池は別売となっております。



ACアダプター
：DC9V、300mA以上、
⊕⊙⊖

電池
：006P/9V または
6F22/9V または
6LR61/9V×1個

使いかた

1. TRIMつまみで、マイクロホンの入力レベルを調整します。

2. フットスイッチを押し、赤インジケーターを点灯させます。

3. MIXつまみで、エフェクターの音とマイクロホンの音のミキシングレベルを調整します。

4. MASTARつまみで出力音量を調整します。

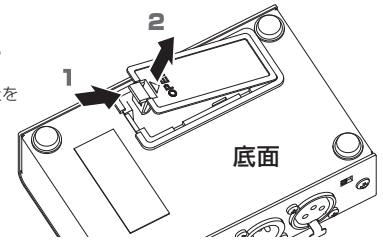
電池交換のしかた

電池使用の場合

緑インジケーター、赤インジケーターが暗くなってきた場合、電池が消耗しています。
下記の手順で電池を交換してください。

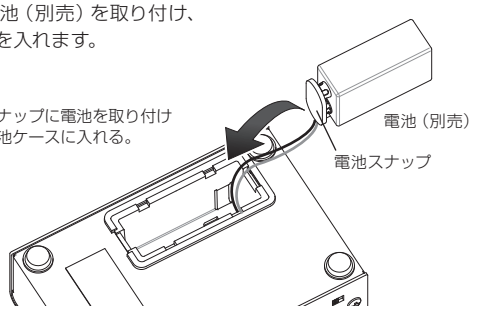
1. 本製品の裏側の電池ケースのツメを押しながら矢印の方へ開けふたを取り外します。

ツメを押しながら
矢印のように
電池ケースのふたを
開ける。



2. 電池スナップに電池（別売）を取り付け、電池ケースに電池を入れます。

スナップに電池を取り付け
電池ケースに入れる。



3. 電池ケースのふたを取り付けてください。

